

奥能登原木しいたけ 「のとてまい」・「のと115」だより

令和2年度第1号
(通巻13号)
令和2年5月19日発行

<発行者> 奥能登原木しいたけ活性化協議会、石川県農林総合研究センター

形成菌を植菌した後の原木管理について

形成菌を植菌した後の仮伏せは、原木に種菌を成長させる重要な管理です。春から気温が高く、乾燥しているため、“今年は特にほだ木に水分補給が必要”な状況になっています。この時期に適切に管理するかどうかで冬の発生が決まります。

◇ 仮伏せしてあるほだ木の発泡栓をめくり、種菌の状態を確認しよう！
発砲栓は必ず元の状態に戻してください。

<良くない状態>



オガクズがパラパラと崩れてくる
→ 菌糸が弱っており、このまま夏を迎えると菌が死んでしまい、しいたけの芽ができなくなる。 <散水が必要です>

<良い状態>



オガクズの粒が見えないか、
見えても孔の中がガムのように弾力がある
→ 孔の中に菌糸が充実しており、うまく夏を越すと秋にしいたけの芽ができてくる。

※ 同じ伏せ込み場所でも微妙に環境が異なります。地面に近い方、遠い方、山側、谷側など、条件が異なる複数のほだ木を確認し、まんべんなく良いほだ木になるよう目を配りましょう。

◇ 被覆材をめくり、ほだ木がしっかり濡れる程度、週1回散水しよう！

- ・被覆材が遮光ネットやコモなどの場合は風通しが良いため、まず間違いなく乾燥が進んでいます。ブルーシートの場合は、シートが結露していても菌は乾いています。必ず発泡栓をめくって菌の状態を確認してください。
- ・菌が弱ったまま本伏せすると、ますます乾燥が進んでしまいます。本伏せまでの間に菌の活力を取り戻すことが大切です。

形成菌の1年ほだは植孔発生です。植孔の菌を大事することで今シーズンの収穫量が決まります。良いほだ木を作ってしっかりと収穫しましょう。

※裏面に続きます。

令和元年度 共選事業出荷実績

◇ 出荷量

- ・今シーズンの共選事業は、出荷目標を38,000玉とし、令和元年12月12日から令和2年3月31日まで行われました。
- ・出荷量は31,870玉(目標に対し83.9%)で、平成30年度と同様に、のとてまりプレミアム及びのとてまりの規格を満たしたものの比率が低い結果(21.0%)でした。

◇ 平均単価

- ・のとてまりの平均単価は1,242円/玉で、のとてまりの出荷量が多い平成29年度(547円/玉)と比べると、平成30年度と同様に2倍以上の価格でした。
- ・共選事業全体では327円/玉で、年末年始にかけて相場の低迷があったものの、全体としては概ね安定した販売となりました。

(単位: 玉、円/玉)

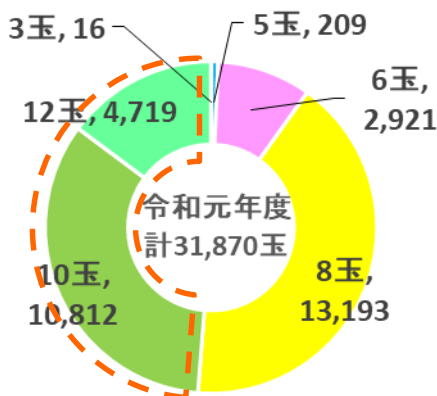
	令和元年度		平成30年度		平成29年度	
	数量	平均単価	数量	平均単価	数量	平均単価
のとてまりプレミアム	208	2,402	214	2,594	715	962
のとてまり	3,216	<u>1,242</u>	4,345	<u>1,229</u>	8,867	<u>547</u>
共選のと115 ※1	28,446	208	29,645	207	19,706	184
合計	<u>31,870</u>	<u>327</u>	34,204	<u>352</u>	29,288	<u>313</u>
のとてまり比率 ※2	<u>21.0%</u>	—	<u>22.3%</u>	—	<u>48.4%</u>	—

※1 共選のと115の規格は、H29はA～C、H30以降は3玉～12玉サイズ。R元はパック詰め出荷分を除く。

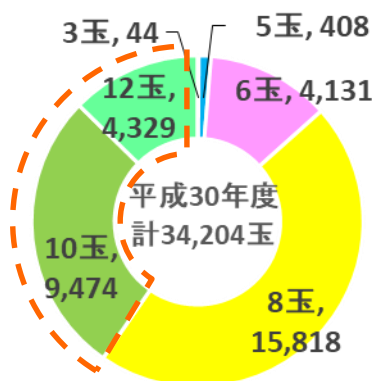
※2 のとてまりの規格3玉～8玉サイズで比較(分母に10玉・12玉・B・Cは含まない)。

◇ 階級別(サイズ)

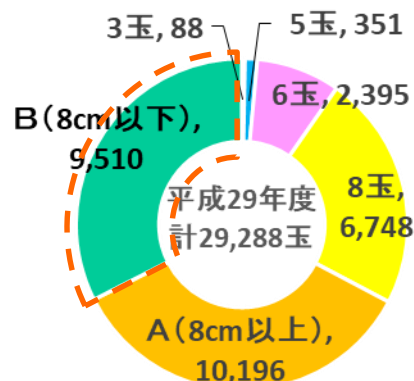
- ・巻き込みや肉厚は規格を満たしているものの、大きさ不足で下の階級に格付けされてしまうものがありました。
- ・プレミアム、のとてまり、共選115を合わせた階級別の比較では、10～12玉の比率は令和元年度は48.7%となり、平成30年度の40.4%より増加しました。



10～12玉サイズの比率 48.7%



40.4%



B(8cm以下)比率32.5%

<原木しいたけ担当者連絡先>

全農いしかわ穴水事務所(脊戸) Tel:0768-52-1240、JAおおぞら本店営農部(岡田) Tel:0768-52-3813

JA内浦町営農経済課(干場) Tel:0768-52-2678、JAすずし営農販売課(高田) Tel:0768-82-7505

日本きのこセンター北陸駐在(平野、梶川) Tel:076-223-2956

石川県農林総合研究センター能登駐在(八島) Tel:0768-67-2104

石川県奥能登農林総合事務所 森林部(山崎、森川) Tel:0768-26-2329